

事 務 連 絡

令和3年9月10日

沖縄水産高等学校黒潮寮保護者 各位

沖縄県立沖縄水産高等学校

校 長 福 地 修

新型コロナウイルス感染症に伴う学寮等の運営について

本県における新型コロナウイルス新規感染者の急激な増加に伴い、医療提供体制が逼迫し、自宅療養者が急増している状況が続いていたことから、帰寮の要件等について、生徒、保護者に対して理解と協力をお願いしたところです。

新型コロナウイルス感染症は未だ感染拡大の収束が見えない状況があるものの、ようやく流行のピークを越え減少傾向が見られ、宿泊療養施設の拡充が見込まれております。

下記のとおり、離島等出身者で帰寮が困難であった生徒について、宿泊療養施設での療養が可能になったため、明日、9月11日から、本校黒潮寮への帰寮を解禁いたします。学校での学習保障に努めて参りますので、ご不便や不安な気持ちを抱えていた生徒・保護者のみなさまにおかれましては、今後も感染防止に努め、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

記

- 1 保護者等の引取の可否に関わらず、寮に受け入れる。
- 2 万が一、新型コロナウイルスに感染した場合、宿泊療養施設に入所するが、その際の費用は県が負担する。また、療養施設には医療従事者が常駐しているので、保護者が生徒の面倒をみる必要は無い。
- 3 寮で濃厚接触者に特定された場合は、寮内の隔離部屋で生活し、健康観察を行う。
- 4 帰寮する際は、健康観察等の徹底と入寮前のPCR検査を実施する。

なお、PCR検査の領収書を生徒に持参させ、帰寮時に舎監の先生に渡してください。

PCR検査代金は、後日生徒を通して返却いたします。